

声を出して読む

「徒然草」73 段～141 段

「徒然草」は枕草子、方丈記とともに古典三大随筆と言われている。今回は、73 段から 141 段まで、時代背景や貴族・武士・僧侶・庶民などの日常生活、ものの考え方など作者の意図するところを学びます。

また、声を出して読み日本語のリズムを楽しみます。

(本講座は、シリーズとして、243 段まで読み通す予定です。)



藤原光成画 常楽寺蔵

★ 毎回木曜日 午後 2 時～4 時

開催月日	講座内容	講師
第 1 回 9 月 1 日	73 段～99 段 世に語り伝ふる事、真にあいなきにや…。	石井清弘氏 元足立区立図書館長 (足立区在住)
第 2 回 9 月 15 日	100 段～125 段 久我の相国は、殿上にて水を召しけるに…。	
第 3 回 9 月 29 日	126 段～141 段 博奕の、負け極まりて…。	

会 場 足立区生涯学習センター(学びピア 21内)
(足立区千住 5-13-5) 5 階 研修室 1

受講料 1,500 円(全 3 回分、初日に会場でお支払い下さい)

定 員 50 名(抽選)

申込方法 往復はがきに、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、
「徒然草」と明記して、下記へ郵送下さい(連名可)

申 込 先 〒120-0034 足立区千住 5-13-5
& 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局

問合せ先 電話/fax 03-5813-3759 (平日午後 1 時～5 時)

申込締切 8 月 18 日(木)必着

共 催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「^{がくがく}楽学^{がく}の会」
足立区生涯学習センター・足立区教育委員会

